



「強い義務感を持とう！義務は全ての権利に伴う」

標 語

国際会長 Jennifer Jones (オーストラリア)
「より良い明日のために今日を築く」
スローガン「Courage to challenges」(挑戦への勇氣)
アジア太平洋地域会長 田中博之(日本)
主題 "Action!"(アクション)
「With Pride and Pleasure」(誇りと喜びをもって)
西日本区理事 戸所岩雄(彦根シャトークラブ)
主題「風となれ、ひかりとなれ」
副題「“こころ豊かにあるために、輝くために”」
京都部部长 島田博司(京都ウエスト)
限界を超えろ！～Y's Power? No Limit!～

西日本区強調月間

LT

リーダーシップを学んでください！クラブ・部・区など、あらゆる機会にリーダーシップの学びの場があります。全てを有意義に捉え、スキルアップを身に付けてください。 鶴丹谷 剛ワイズLT開発委員長

今月の聖句

心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい、また、隣人を自分のように愛しなさい。
ルカによる福音書 第10章27節

**第40代
会長主題**

協 調

会 長 吉川 忠
副会長 佐治幹生・市橋清太郎
書 記 胡内大輔・河合久美子
会 計 中野かおる

コロナ惨禍のただ中でワイズの将来を思う ワイズ将来構想特別委員会 委員長 森田恵三

この正月、世界の誰もが今年の安寧平和を願ったのは想像するに難くありません。しかし、予想に反してコロナウイルスが世界を席卷し恐怖に陥れるという大惨禍を招いています。たとえ収束しても経済社会への影響は、リーマンショックとは比較もならない100年前のスペイン風邪流行に匹敵するものと言われています。

1918年から20年にかけてのスペイン風邪の際も、多衆集場所への立ち入り禁止・マスク・うがい・咳する人との接近注意・在宅勤務などの対応と、マスク不足・デマや薬の誇大広告など、100年後の今とは変わらぬ状況ながら、18年の春に始まって19年秋の第2波20年秋の第3波と合わせて5億人(日本39万人)もの感染者が出たと報じられています。これに比べて医療科学の進歩によって今のコロナ被害が大きく抑制されていることが知れると思います。

スペイン風邪流行を因とする深刻な不況と、1920年の第1次世界大戦後の反動によって「戦後恐慌」が起こり、続く23年(大正12年)の関東大震災発生で日本経済が麻痺状況となり(震災恐慌)、27年(昭和2年)の金融恐慌は、29年(昭和4年)のアメリカウォール街大暴落が前ぶれとなって「世界恐慌」が深刻化して、30~31年(昭和6年)にはピークに達したとのこと。わが国ではこの昭和初期の一連の大不況を「昭和恐慌」と言い、昭和9年生まれの際は、幼少期には父から我が家の苦労話をたびたび聞かされたものでした。

歴史は繰り返すと言われる。コロナ感染はいずれ収束に向かっては行くことではあるが、コロナ災害の長期的な影響により、世界的な経済・社会・環境をはじめ、あらゆる面の大変化が起こることを感じていたところ、最近、2025年にかけて社会における価値観の変化が、生活者の多様な行動変化に影響してゆくことを予想した資料書を手にした。

中でも、人間・家族重視層や社会協調志向層が増加し、公益性や社会貢献意識に即して行動するという変化によって、社会連帯意識が強化されるとの指摘には、愛と奉仕の理想を掲げて、YMCAとともに社会奉仕を旨とするワイズメン活動の在り方にも大きな示唆が与えられたと思った次第でした。

メンバー数	第一例会(役員会)	第二例会	ニコニコ	ファンド
会 員 37名			前月累計 76,064円	前月累計 677,620円
広義・功労 2名			4月 0円	4月 0円
特別メネツト 1名	新型コロナウイルス拡散防止の為、		累 計 76,064円	合 計 677,620円
合 計 40名	中止			
			豪雨震災募金	
4月出席率-%			前月累計 0円	
メイクアップ含む			4月 0円	
3月出席率-%			合 計 円	
	合 計 -名	合 計 -名		

次いでタイミングよくというべきか、ワイズ国際協会が発行する会報「YMIワールド」2019-2020 No.3 が手元に届きました。ウエストの皆さんにもこれに掲載された記事「ワイズマンとは何か」と共に、このスピーチの前半部も含めた「なぜ私たちは、排他的であるべきなのか」（ワイズ読本掲載記事の改訂版）を送らせていただきましたが、お読みいただいたでしょうか。まだの方は、これを機会にぜひとも熟読してほしいと思います。ワイズを知るのはまさに会員としての義務と心得ていただきたく思います。

前者の前書きには、「この素晴らしい組織のメンバーとして果たすべき重要な責任について思い起こしていただくために掲載します」とあります。私はこの全世界が共通のコロナ災禍にある現状からワイズの今後を思いやって、テーマを「ワイズマンとは何か」として発表されたものと推察しています。

ワイズ創設者のP. Wアレキサンダーが、1922年11月15日にワイズを創立してわずか8年後に、改めてワイズメンズクラブの排他性や自己犠牲に基づく利他を求める理想主義・YMCAへの忠誠・義務がすべての権利に伴うことなどを述べて、会員に向かっての自省と決意を促しているのです。

みなさんはどのような感想を持たれたでしょうか。果たして100年前のワイズ創立の原点たるこの論説のすべてが現代にふさわしいものか。精神はわかるが厳しすぎるのではないか。他の奉仕クラブに比して会員数が伸びなかった理由も何となく分かったとか、色々感じられたことと思うのです。

いまここで私見を述べることは控えたいとは思いますが、ただ、この先行き不安、不明の現時点では、ワイズもYMCAも共に変革せねば、どのようになるべきか、何を目標とするのか、どうしたらよいのかなどと案じています。東西両区理事たちと日本YMCA同盟とのパートナー委員会が中心となって構想を練っていくことでしょうが、前提として各クラブでの意見交換の場をもって課題解決への道筋を見つけて協力することが大切ではないかと考えます。私もこの機会をとらえて、長きにわたって収集してきた多くの文献類を見直し復習して、将来的にも希望が持てるワイズの道を自分なりに見つけたいと思っています。

本稿の終わりに臨み、粉川ブリテン委員長から「原稿は短いのは困るけれど長いのは結構です」との言葉に甘えての長文になったことを皆さんにお詫びする次第です。

コロナ渦対策

平安徳義会擁護園卒業生に緊急支援物資の提供

4月某日吉川会長から平安徳義会山下園長に今春卒業生のコロナ渦影響による生活状況に問題がないか問合せの電話を入れたところ、この4年間の卒園生で連絡が取れた内の9名で雇止めなどの理由で職を失い、食にも困る状況になりつつあるとの事で、施設から食料物資の支援をすることを決められました。我がクラブでもできることがないかと尋ねたところ、支援物資調達資金は公金から一切出ないので、資金提供の協力依頼がありました。緊急を要する事なので臨時三役会をオンラインで開催し、役員会には事後承認を得る形を取り、一人当たり5000円、合計45000円の資金援助と配布用に使い捨てマスク50枚入り3箱を提供することを決め、実施しました。マスクについては依然、入手が困難な状況でしたが、奥田地域奉仕環境事業委員長が自 社使用用に購入されたものの一部を支援物資として実費で分けて頂きました。

施設にいる間は衣食住に困ることはありませんが、卒園後、社会に出れば身寄りの少ない彼らは孤立し、困窮することが多いそうです。今後も当クラブではそういったことが少しでも解消されるよう、彼らに寄り添った支援をできるよう努めていかなければなりません。今回の支援はクラブ40周年を迎えるにあたり、より時代に合った子供たちに必要な支援をするべく、40周年記念アクトチームを先頭に施設との関係強化を構築した成果だと言えます。

コロナ渦対策

京都YMCA・みやこ作業所に対する 使い捨てマスクの提供

京都YMCAと地域奉仕事業の支援先であるみやこ作業所(就業・自立支援施設)に現状の困りごとを問い合わせたところ、いずれも職員用の使い捨てマスクの在庫が乏しいとの事で、Yサ予算から緊急で使い捨てマスク提供の行った。京都YMCAには50枚入り10箱、みやこ作業所には6箱を提供、いずれも平安徳義会の時と同様、奥田地域奉仕・環境事業委員長に用立て頂きました。

コロナ渦レポート第二段

私(我が社)における 新型コロナウイルスの影響・対応について 〈京都ウエストメンバーによる寄稿特集〉

●不動産・建築業 中野かおる

中野です。思わぬところでコロナに振り回されたお話です。

いつもは土地建物の売買が主な仕事なのですが、時々賃貸物件をお預かりすることもあります。4月の初旬に博多から京都出店のために内覧にお客様が来られました。お部屋の寸法をぴっちり測って帰られたのでこれは脈あり。入居希望の連絡をすぐにいただきました。と、ここまではラッキーなお話。ところが、いざ入金の日がきても連絡が取れない。あんなにすぐ入居のご連絡いただいたのに。やっと連絡取れたかと思ったら、なんと代表さんがコロナに感染したので動きが取れないとのことでした。内覧に2時間付き合った私は濃厚接触者になっちゃった?!と、めちゃくちゃ焦りました。。

幸いなことに現場で一緒に寸法を測った方は他の会社の代表の方で、コロナにかかった方ではなかったようでした。連絡が取れなかったのは、立て続けにその会社では社員さんがコロナにかかったためとのことでした。ご本人との接触はなかったものの、私も怖かったので、4月は人になるべく会わず体温を計り続けました。。

もちろん、今のところなんともありません！むしろ元気！そして今日、1ヶ月以上ぶりに連絡があり、代表さんがやっと退院できたそう。元の通り契約していただけるとのことでした。よかった、よかった。

緊急事態宣言がもうすぐ緩められるようです。でもコロナをどこでもらうことになるか、わからない。気を緩めず、マスク、手洗い、うがい、消毒は続けていきたいと思えます。早くみんなで集まれるようになってほしいです。

空調設備工事業 萬谷寿顯

皆さま、お疲れ様です。去年の暮れに入会させて頂いた寿電設 萬谷です。

入会してせっかく皆さんの顔を覚え出した頃に忘れてしまいそうな今日この頃です。

これもコロナの影響ですね！

仕事の方のコロナの影響は、仕事は、してるんですが物が入ってこなかったりお金が入ってこなかったりの時期がありなんとかやらしてもらってる感じです

今は自粛、自粛の時なので楽しみは後に取っておきたいと思えます。

そして乗り越えた時には今まで以上に仕事を頑張っただけ遊びたいと思えます。

今の状況をなんとか乗り越えて皆さまと会える日を楽しみにしております。

保険代理店・簡易宿泊所経営 野々口敬祐

私がしている仕事の中で最もコロナウィルスの影響を受けているのは宿泊施設関連業務です。数軒ほど宿泊施設の運営をしているのですが、毎月稼働率がほぼ100%の物件が1月頃からキャンセルが出始め、2月の稼働率は50%、3月からは0%になってしまいました。

好調なインバウンドもいつの日か何かの災害で落ち込むことは覚悟していましたが、まさかこのタイミングでそしてウィルス感染が原因でしかも完全に0%になるとは思わなかったです。幸い固定費がそこまで高くないので今すぐ潰れてしまうわけではないのですが、このまま全体の景気が悪くなってしまうとやはり厳しい状態に陥るのは目に見えております。今は仕事プライベート関係なく自分が出来ることを少しずつ探して行動していこうと考えております(それが何かはまだわかりませんが。)

ホテル・スポーツジム経営、清掃メンテナンス事業 渡邊昌嗣

皆様、大変ご無沙汰しております。近況報告ですが、ホテル事業は最盛期になるはずの桜シーズンからGWまでがキャンセルになり、5月末日まで自主休業中。カーブス事業は3月9日から15日、4月20日から本日5月15日も休業中で、社員47名全額給与保障します。清掃メンテナンス事業は、対前年比115%と好調で全社売上は前年80%で補助金等がもらえない状況です。6、7月に月ズレでカーブスの休業売上減が来るため、借入とテナント家賃交渉に明け暮れております。

社会保険労務士 河合久美子

社会保険労務士としてのルーチンな業務(社保関連手続や給与計算等)は、顧問先企業様にとって常時必要とされる分野ですので、変わることなくお仕事をさせていただいており、このご時世に有難いと感じております。コロナ以降、変わったことと言えば、今話題の「雇用調整助成金」申請の依頼が激増していることです。この助成金、業として代行できるのは社会保険労務士(もしくは弁護士)のみであり、コロナの影響で売上が減少し、従業員を休業させ休業手当を支払った企業に助成される制度ですが、顧問先様からの依頼に加え、他からのご紹介もあり、その対応に忙殺されています。政府の方針も毎日のように変わり、役所の担当部署にも電話が繋がりにくく、労働局の対面での

受付も予約制となるなど、実務上、困難な点は多々ありますが、同業者の方々と情報交換しながら、一社でも早く支給決定され、迅速に給付されるよう、日々業務を行っているところです。

経営コンサルタント 四方秀和

緊急事態宣言の少し前からテレワークを導入し始めました。スタートは無理矢理だったので仕組み作りは不完全で、この数週間でだいぶ整いました。メリットデメリットはあるものの、非常に経営としては効果的で、非常に良く全体が見渡せます。いらんことに手を取られにくくなりました。お客様の影響としては恐ろしくなるほど疲弊されています。おそらく2年間ほどは最低でも影響は残ると思えます。これを機会にテレワークのように、仕事や生活のスタイルを一新するいい機会かと思いました。

保険代理店 桂厚子

各取引先保険会社は、早くから75%出社率を抑える為在宅ワークだし、今なんて会社の中は、クランクが2.3人留守番しているぐらいで、会社にメールや電話、faxしないでください。と言われている。サポートは繋がらないし、お客様はこれまた「来ないでください」という事で、メールで済む事務的なものは兎も角、新規営業は難しくなっている。

仕事ができない。その上この大変な時期に、更新の手続きの話さえこれまたむづかしい。

明るい前向きな話もできないし、眉をひそめた先の話のため息ばかり、、、

社内は週4日制交代出勤にし、時短で朝夕を30分短くしている。

Zoomで営業会議担当者は家からで、今できる事の模索になるのだが、案もなしで私自身がモチベーションが下がっている毎日である。

5月 Happy birthday

19日 四方秀和 30日 高田奈波

5月 Happy Anniversary

7日 阿部和博・和美 18日 桂厚子・五郎
18日 草野功一・敬子 20日 藤居一彦・美幸

2020年5月スケジュール

5日	木(祝)	40周年記念例会	延期	
7日	木	三役会	19:00	オンライン
14日	木	オープン役員(第一例会)	19:00	オンライン
17日	日	チャリティーラン	中止	
28日	木	第二例会	19:00	中止
未定		ウエスト次期役員研修会	後報	個別開催

2020年6月スケジュール

4日	木	三役会	19:00	京都YMCA
11日	木	オープン役員(第一例会)	19:00	京都YMCA
20日	土	引継ぎ例会	18:00	東急ホテル
6日	土	東日本区大会 台湾区大会	中止	
14日	土	西日本区大会	中止	

※行事予定について、コロナウィルスの影響で中止や延期が相次いでおります。最新の情報はクラブメーリングリスト・LINEで発信しておりますので、ご注意ください。

2020/4/9 (木)

4月吉川期役員会 (兼通算第871回第一例会) 議事録

記録・司会: 河合書記

前月議事録確認の件 (3/18発信) 河合書記

<報告事項>

- 3/19 (木) 40周年リハーサル例会 延期について 市橋実行委員長
コロナの影響で延期しました。延期日程については周年記念例会の延期日程が決定してから検討したいと思います。
- 3/20 (金祝) 竹林ワーク報告、4/18 (土) 竹林イベント 中止について
4/18 (土) イベントとしては中止ですが、たけのご堀りは自由参加とし、4/11は午前10時から12時頃まで市橋副会長が現地案内係を行います⇒開催 4/18は奥田委員長が10:00~待機予定です ⇒雨のため延期 奥田CS委員長
- 4/17 (金) 次期京都部Yサ・ユース事業懇談会 中止について
開催予定で出席者を募っていましたが、昨今の社会情勢 (コロナウィルスの蔓延) を鑑み延期となりました。情勢が終息に向かうようであれば、再度案内させていただきます。 林茂次期外部書記
- 4/23 (木) Yサ例会 5/28 (木) に延期について 高田Yサ委員長
コロナウィルスの影響により、5/28 (木) に延期の予定となりました。
- 5/未定 ウエスト次期役員研修会について 佐治次期会長
日程や開催方法等、現時点では未定。
- 6/6 (土) 東日本区大会中止、6/6~7 (土日) 台湾区大会について 角谷交流委員
・非公式情報ですが、東日本区大会が中止になるとのこと。正式にはメールが配信されるまでお待ち下さい。⇒中止となりました。
・台湾区大会のウエストからの台湾訪問について、台湾区理事 (Tony Liao氏) より、プライベートメッセージ (Messenger) で、6月に台湾へ行くことはお勧めできない旨のメッセージを受け取りました。
- 6/13 (土) 西日本区大会登録について 河合書記
西日本区大会登録につき参加者の出欠を募っていましたが、大会の開催が中止と決定されました。
- 6/20 (土) 引継例会PTについて 中川DR委員長
6/20までにコロナが終息するか不明ですが、様々な状況を想定しつつ、ラインにてPTを立ち上げて企画を考えていく予定です。
- The Y cup第7回京都ミニバスケットボール大会中止に伴う協賛金の寄付、リトセンチャリティーゴルフ中止に伴う「YMCAリトセン支援金」への拠出について 吉川会長
ミニバスケット協賛金 (10,000円) はそのまま寄付、京都部チャリティーボウリング大会中止に伴う「チャリティーボウリング大会募金」と、リトセンチャリティーゴルフ中止に伴う「YMCAリトセン支援金」には、各々、@500円×40名=20,000円ずつ、拠出を行うこととします。財源は行事中止で浮いたYサ・CS予算より。
- 2020インターナショナルユースコンボケーション (IYC) 市橋コメット推薦書送付の件 河合書記
デンマークでのIYCに市橋コメット推薦書を提出していましたが、残念ながら国際大会の中止が決定されました。
- 西日本区次年度ロースター校正について 河合書記
皆様からの訂正情報を反映した原稿を印刷所の(株)洛陽様へ送付しました。初校が届きましたら再度確認をお願いいたします。
- 緊急事態宣言発令における西日本区事務所対応について 河合書記
発令期間中は事務所閉鎖、在宅勤務となり、メールでの対応は可能だが、電話での対応は不可。郵便物や宅配便の受け取りも不可。緊急連絡は、河口西日本区書記が窓口として対応されます。
- 下半期事業報告書提出について 河合書記
下半期分事業報告書 (1月~現在まで追加分) 提出がまだの委員長様は、外部書記まで提出願います。
- 各事業委員会報告
四方ファンド委員長より全体メールにて、「淡路島産 新玉ねぎファンド」が紹介され、@1,500円、4/17締切、5月中旬の引取りとなります。

<協議事項>

- 渡邊昌嗣ワイズ 広義会員へ変更の申出について 吉川会長
他の複数の異業種交流会でお役を受けられることとなり、ワイズに出席が出来ないため、次期は広義会員にしてほしい旨、申出がありました。後ほど役員会議案2を追加し、議決をお願いいたします。
- 40周年記念例会 延期日程について 市橋実行委員長
メンバーリストに告知し、ご意見を募った上で2021年2月6日(土)に仮決定させて頂きました。京都国際会館の予約は完了しております。臨時総会にて事後承認をお願いします。

<他クラブ関係>

- 4/26 (日) 京都洛中クラブ 日本文化観光例会 日本三景天橋立 元伊勢籠神社 伊根への旅 延期について 河合書記
次期へ延期、開催は今秋もしくは来春にて検討している。
- 4/25 (土) 高島クラブ設立記念報告会 中止について
設立記念報告会は中止。
- 5/23 (土) 高島クラブチャーターナイト (加盟認証状伝達式) について 河合書記
開催場所ならびにプログラムを大幅変更し、小規模かつ限られたメンバーで「伝達式」のみを挙行。新クラブ設立疲労のセレモニー・祝宴の会は、現況を見据え、改めて企画して案内を行われる。
- 8/29 (土) 京都ZEROクラブ10周年記念例会について 河合書記
全体メールでも配信しました通り、ANAクラウンプラザホテルにて開催されます。6/30登録締切、登録費10,000円。

<YMCA関係>

- 4/13 (月) 京都部YYYフォーラム2020 中止について
「あなたが思う子どもたちが輝くキャンプって?」というテーマで開催予定でしたが、コロナウィルスの影響により、開催中止になりました。 高田Yサ委員長
- 4/19 (日) 夜桜フェスタ 中止について 高田Yサ委員長
ウエストクラブではチゲ鍋を出店する予定でしたが、コロナウィルスの影響により、開催中止となりました。
- 5/17 (日) チャリティーラン 中止もしくは延期について 高田Yサ委員長
コロナウィルスの影響により、5/17 (日) には開催しない、ということが決定致しました。2020年度 (2020年4月から2021年3月) 開催の有無、開催の場合の日程については、決定次第、ご案内されます。
- YMCA三条本館貸館休止、1階受付時間変更について 河合書記
4/13 (月) ~5/6 (水) 三条本館貸館利用休止、4/14 (火) ~5/2 (土) 窓口業務行われず、本部・会員部門への電話受付時間が月~金9:00~16:30となります (土曜は休業)。

<その他>

- ウエストクラブ40周年記念事業進捗状況 市橋実行委員長
アクトチームで進めて頂いてます徳義会の今春から関西外大に進学される女子にIYC参加希望を聞き、希望されたら推薦する準備で進めておりましたが、生活が急変すること、昨今のコロナの不安もあり、ご辞退されました。関心はかなり持っていた様子ですので次回のAYCにもう一度お誘いできればと思います。

<役員会議案>

- 議案1 新型コロナウィルス感染拡大、政府からのイベント等の自粛要請を踏まえ、
4/9 (木) 第一例会 オープン役員会 集合しての開催は中止 (書面&Lineにて開催)
4/18 (土) 竹林イベント 中止
4/23 (木) 第二例会 Yサ例会 → 5/28 (木) に延期 とする。承認
議案2 渡邊昌嗣ワイズ 次期において広義会員へ変更の申請を行う。承認

<臨時総会議案>

- 議案1 ウエストクラブ40周年記念例会 延期後の振替日程を2021年2/6 (土) とする。承認
以上